

USBオーディオ変換ケーブルの紹介

2008年1月22日 伊藤 達彦

SDやRDでの活動場面では、デジタル機器での再生が多くなってきました。ところが、音楽を再生する機器側の出力端子である「ヘッドホン端子」の抜き差しが増えることによって、その端子部分の故障も多く報告されています。ここでは、ヘッドホン端子を使わないで、パソコンのUSB端子によって音楽を出力できる変換ケーブルを紹介いたします。

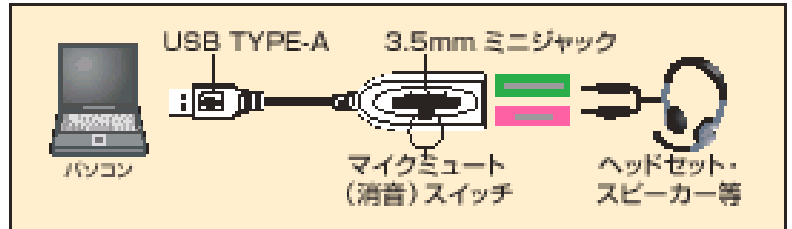
この情報は、東京SDCの八百幸 紘さんや茨城の井上忠志さんから寄せられた情報をもとに詳細を私が作ったものです。

アーベル Arvel-HAMU02

約1,980円前後



接続例



仕様

- USB TYPE-A
- マイク端子: ϕ 3.5mmステレオミニジャック
- ヘッドホン端子: ϕ 3.5mmステレオミニジャック
- ケーブル長0.2m

特長 ■ ヘッドセット・スピーカーを背面や側面にあるUSBポートに接続できるので、前面にジャックが付いているノートパソコンでも、手元がスッキリ整理できます。

■ マイクミュート(消音)スイッチ付。

■ 通常の3.5mmミニプラグのヘッドセットをUSBポートに接続できます。

USBポートは、2つ以上あるでしょうし、さらに端子自体も丈夫です。ハブを使えば、さらに使用できる端子も増やすことができます。ヘッドホン端子は、1カ所しかありません。

メリットは？ 簡単に認識してくれます。



パソコン側のヘッドホン端子が壊れるケースも出てきた。

USBポートから音が出せる装置(変換ケーブル)なのです。